

ひかり

Kikuna
Memorial
Hospital
News Letter

vol.87
2015.7

ご自由にお持ちください

●特集

下肢静脈瘤センターのご案内

● 2014 年度版当院の手術件数

● 看護部だより vol.59

● KMH-NEWS-

● 頼れる !! まちの医療機関

ロシアンブルー

遊んで欲しい時は、たくさんのおもちゃを自分で運んできます。
洋菓子よりも和菓子（お餅）が好きです。

特集

下肢静脈瘤センターのご案内

菊名記念病院では、下肢静脈瘤治療にこれまで以上に重点をおき、患者さまの生活の質の改善により一層貢献できるように下肢静脈瘤センターを設立致しました。そしてこのたび、当センター長に就任した奈良原 裕です。

下肢静脈瘤は、病状が患者さまごとに微妙に違います。どのような治療を行うことがもっとも有用でもっともリスクが低いかをしっかりとと考え、わかりやすくご説明し、不安のない治療をご提供していきたいと考えています。

今回は下肢静脈瘤センターについてご案内させていただきます。



下肢静脈瘤センター
センター長 奈良原 裕
(心臓血管外科 医長)

当センターでは、心臓血管外科と皮膚科とが連携してそれぞれの専門的治療を提供していきます。

またこのたび、レーザーカテーテルよりもさらに低侵襲で合併症の少ないラジオ波カテーテル手術を導入して治療の幅を一層広げました。そして何よりも無理な日帰り手術とはせず1泊2日の入院スケジュールで安心・安全な医療を提供していきます。手術も1日1件を原則としています。手術料金というものは保険で決まっていてどの病院でも同じです。私たちはお一人にしっかりと集中することを大切にしてこの病気の治療に取り組んでいきたいと考えています。

治療費について

	ラジオ波カテーテル手術	ストリッピング手術
3割負担の場合	10~11万円	9~10万円
2割負担の場合	7~8万円	6~7万円
1割負担の場合	3~4万円	3~4万円

※1泊2日の入院費、食事療養費等を含みます。
※片足の治療費の概算となります。

※入院費は静脈瘤の部位、合併症等によって変わることがあります。

『下肢静脈瘤センター』設立について

下肢静脈瘤は、足の血管がふくらみ、ひざ下が浮腫んだり、おもだるかったりといった症状が出る病気です。その専門外来をかれこれ7年ほど担当しておりますが、いつも患者さんに「飲み薬、塗り薬、貼り薬など薬では治すことができません」として「自然にも治ってくれません」けれども「命にかかわる病気ではありません」とお話ししています。

「いつごろから気になっていました?」とお聞きすると「一人目の子供を産んでからくらいです」と言われる方が多く…今、70歳後半だから…かれこれ50年近く病気に悩んできた!と驚くこともしばしばです。命にかかわらないし日常生活もそんなに困らない病気ならではのことだと思います。

このような特徴をもつ下肢静脈瘤だからこそ、治療の目的、そしてそれを達成するための最大の効果と最小のリスクを患者さまお一人ごとにしっかりと考へる必要があります。



“なぜ治療した方がいいのか”

“効果が最大でリスクが最小の治療はなにか”

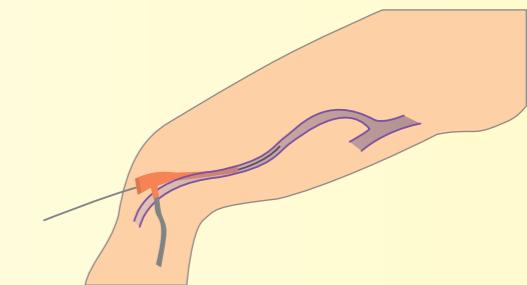
“何よりも安心・安全な医療の提供を”



ラジオ波カテーテル手術のご紹介

下肢静脈瘤という疾患の原因は、静脈弁が壊れることによる血液の逆流にあります。壊れてしまった静脈弁は治すことができないため、逆流するようになってしまった静脈は、抜き去ったり(ストリッピング手術)、カテーテルで焼灼(ラジオ波、レーザー)するなどして血液の逆流を阻止します。

ラジオ波カテーテルはレーザーカテーテルと比較して、同様の効果でムラなく血管壁を焼灼できるため合併症(痛みや炎症)が少ない特徴があります。当センターは、このラジオ波カテーテルを導入しており、患者さま一人一人に合わせた手術内容をご提供しています。



特徴

- 細めの血管に適しています。
- 皮膚切開は基本的に不要です。
- ただし、ぼこぼこした静脈瘤が目立つ方はストリッピング手術と同様の数ミリの皮膚切開が必要となります。

スタッフのご紹介



心臓血管外科医員
福田 智



心臓血管外科(非常勤)
前田 敦雄



皮膚科 医長
川名 愛



スーパーバイザー
心臓血管外科部長
尾頭 厚



心臓血管外科
メディカルクラーク副主任
浪岡 由貴恵

当院の手術件数

当院において 2014 年 4 月 1 日から 2015 年 3 月 31 日までに実施された手術件数の集計データです。

外科

臓器	術式	件数
胃	全摘術	12
	噴門側切除術	2
	部分切除術	1
	幽門側切除術	4
	腹腔鏡下胃切除術(全摘、噴切含む)	4
	胃縫合術	5
	胃空腸吻合術	2
	小計	30
十二指腸	腹腔鏡下穿孔部被覆術	1
	小計	1
肝臓	区域切除以上(含む葉切除)	5
	部分切除	2
	RFA	1
	小計	8
胆囊	腹腔鏡下胆囊摘出術	57
	拡大胆囊摘出術	1
	開腹胆囊摘出術	13
	小計	71
胆管	胆管・空腸吻合	2
	総胆管切開截石術	2
	小計	4
脾臓	脾頭十二指腸切除術	2
	脾体尾部切除	1
	小計	3
小腸	小腸切除術	15
	イレウス解除術	5
	腹腔鏡下イレウス解除術	6
	小計	26
虫垂	腹腔鏡下虫垂切除術	83
	小計	83
結腸	回盲切除・右半結腸切除・横行結腸切除・左半結腸切除・S 状結腸切除	26
	腹腔鏡下結腸切除術	17
	結腸吻合術	1
	人工肛門造設術	7
	小計	51

心臓血管外科

	件数
心臓手術	56
胸部大血管手術	8
腹部大血管手術	26
末梢血管手術	28
下肢静脈瘤手術	35
透析用 blood access 手術	80
呼吸器手術	10
その他	25
合計	268
心臓胸部大血管手術	64
心臓血管手術	118

脳神経外科

	件数
脳腫瘍摘出	12
脳動脈瘤クリッピング	17
AVM nidus 摘出術	2
血管内手術	2
頸動脈内膜剥離術	7
脳内出血	10
小脳出血	1
急性硬膜外血腫	3
急性硬膜下血腫	9
外傷性脳内血腫	7
慢性硬膜下血腫	45
水頭症シャント術	7
頭蓋形成	2
外減圧	1
脳膿瘍排膿	2
脊髄脊柱管手術	4
その他	2
合計	133

整形外科

	件数
骨折	25
脱臼	15
	前腕 手関節
	手 手指
	大腿骨頸部転子部
	大腿(その他)
	膝(膝蓋骨 高原他)
	下腿 足関節
	足 足趾
	その他
	小計 448
腱	45
その他	11
	小計 56
	神経 24
	靭帯 99
	内固定抜去 83
その他	脊椎(椎間板ヘルニア他) 5
	偽関節 7
	人工関節 7
	その他 60
	小計 285
	合計 793

※多発骨折含む

泌尿器科

	件数
ESWL	34
TUL(f-TUL)	3
TURBT	17
TURP	3
HOLEP	21
腎盂尿管鏡	1
経尿道的膀胱結石碎石術	4
両側精巣摘除(外科的ホルモン療法)	1
陰嚢水腫根治術	2
包茎 その他	4
前立腺針生検	21
合計	111

循環器内科

	件数
永久的ペースメーカー植込術	34
PCI(冠動脈形成術)	275
PTA(末梢血管形成術)	487
合計	762

CAG(冠動脈造影) 319

循環器内科の手術件数データについて

心臓冠動脈や下肢末梢血管に対して実施した治療件数を掲示致しております。その治療でカテーテルを使った冠動脈治療を PCI= 冠動脈形成術、下肢末梢血管治療が PTA= 末梢血管形成術になります。造影診断が CAG= 冠動脈造影。この治療は開胸手術等ではなく血管内カテーテル治療になりますが、医療保険では手術の区分になる事もあり、他の手術と合わせて掲示させて頂いております。

Text

教育責任者 足立 純



クリニカルラダー(看護師実践能力習熟段階)

日々に合わせた学習環境を整えることは病院の役割であり、昨年「e-ラーニングシステム」を導入し、自宅や通勤の際にも学習できるようにしました。これからも常に看護師として学び続けることができる工夫や環境を整えていくとともに、看護師としての学びは患者さまとの経験にあることを忘れずに、看護の道を進んでいきたいと思います。

NEXT 次回は「認定看護師」についてお伝えします。

看護フェスティバル 6/11 開催しました！

旧厚生省より制定された『看護の日』にちなみ、今年も当院で看護フェスティバルを開催いたしました。AED講習会では人形を使用した心臓マッサージの体験、皮下脂肪率測定などの健康チェックを実施し、参加された方からは「楽しかった」「来年も参加したい」とご感想をいただきました。天候にも恵まれ、過去最高人数の181名のご参加があり、大盛況のうちに終了いたしました。



NEWS1 | 5/19 第131回 糖尿病教室が行われました

“腎臓病と高血圧” 腎臓内科医師 佐藤 昌志 先生

“糖尿病性腎症の食事療法” 管理栄養士 中山 由希子

“サプリメント・特定保健用食品について” 薬剤部 堀 絵里子

参加者の皆様は熱心に耳を傾けてくださいました。次回の糖尿病教室は7/21(火) 詳しくは院内パンフレットまたはホームページからご覧頂けます。



NEWS2 | 5/28 第18回 公開市民講座

菊名記念病院のHOTなニュースをご紹介します。



当院では『こんな時には救急車』と題したシリーズ講座を開催しています。第2弾のテーマとして、『急な胸・背中の痛み』を心臓血管外科部長 尾頭厚 医師が講演しました。

どんなときに救急車を呼んだらいいの?という参加された方の疑問に、尾頭医師は起こり得る可能性と危険性をわかりやすく説明し、胸背部痛への認識を正しく持っていただきました。今後の予定は院内掲示または病院ホームページ、菊名コミュニティハウス等で告知いたします。皆様お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。



NEWS3 | 6/8 院内症例検討会

当院では院内スタッフを対象とした症例検討会を定期的に行っております。今回は循環器センター 大西医師(不整脈担当)により『不整脈が診れる病院へ』というテーマで、不整脈診療の基本からカテーテルアブレーション(不整脈に対するカテーテル治療)まで幅広く講義が行われ、116名が自主的に参加し大盛況の内幕を閉じました。2015年2月より循環器医師変更に伴い不整脈治療が当院で全て可能になり、毎週水曜日午前に大西医師による不整脈外来も開始しておりますので動悸や脈の不整を自覚している患者様は気軽にご相談ください。



循環器センター 大西医師(不整脈担当)が執筆した

学術論文 “Daily Dysfunction of Autonomic Regulation Based on Ambulatory Blood Pressure Monitoring in Patients with Neurally Mediated Reflex Syncope” が国際学術誌の Pacing and Clinical Electrophysiology に掲載が決定しました。

この論文では、神経調節性反射性失神の日常の自律神経機能異常の特徴を明らかにし、新しい診断方法の有用性を提示しています。失神の原因は多岐に及び、突然死につながる非常に危険な不整脈が隠れている場合があります。意識消失や失神を来たした事のある患者様は、毎週水曜日と木曜日の午前に大西医師による外来がありますので気軽にご相談ください。



NEWS4 | 6/26 第2回 知って得する栄養セミナー “油の上手な摂り方”

当院では外来患者様の待ち時間を利用して栄養セミナーを開催しています。昨今の油ブームの影響を受けて、スーパーでも多種多様な油が販売されるようになっています。本セミナーではそんな機能性油について、効能や特徴の説明や油の機能を生かした調理法の紹介等を行いました。患者様からの質問も多く挙がり、油の上手な摂り方について理解を深めて頂きました。

次回の栄養セミナーは8月を予定しています。



頼れる!! まちの医療機関

高木脳神経外科クリニック

院長 高木 信 先生



Q 診療にあたり心がけていることは何でしょうか？

A 患者さんの訴えによく耳を傾け、丁寧な診察を行うよう心掛けています。急性期病院の脳神経外科医として勤務していた時と大きく違う点は、病名が分からず漠然とした不安を抱えながら来られる患者さんが大半だということです。小さな変化や症状を見逃さないようにじっくり話を聞きながら診療いたします。

Q 他の医療機関と比べてどのような点が充実していますか？

A 当院では1.5テスラの超伝導電磁石を用いた高性能MRIを設置しています。大病院で導入されているものと同等の検査を自宅近くで受けることができ、検査結果もその日のうちに出ししているので、患者さんやご家族の方にも好評をいただいているります。



Q 特に力を入れている分野は何ですか？

A 頭痛やめまい、物忘れ、脳卒中の慢性期の管理や認知症のケア、ボトックスなど専門性の高い診療と検査を柱に幅

広く対応しています。また、脳ドックは病気を早期に発見し、治療あるいは発症予防することが出来ます。地域の皆様の健康管理を積極的にお手伝いしていきたいと思います。

Q 菊名記念病院との連携について思っていることは？

A 当院で対応していない検査や、入院などををお願いすることがあると思います。地域医療連携室の対応がいつもスピーディーで助かっています。これからもよろしくお願ひします。

地域の方へのメッセージ

平成26年9月に開院しました。脳神経外科というと、どうしても敷居が高いと思われるがちですが、頭痛、めまい、しびれ、物忘れなど、何か少しでも気になる症状がございましたら、お気軽にご相談ください。地域の皆様が安心して生活を送れるように、努力してまいります。

高木脳神経外科クリニック

■ 診療科目：脳神経外科・神経内科 一般診療

- ・MRI検査・頸動脈超音波検査・脳ドック・頭痛外来
- ・めまい外来・物忘れ外来（認知症診療）
- ・生活習慣病管理・ポソリヌス療法
- ・キズの処置（頭以外も対応、お子様も可）

■ 診療日時：9:00～12:30 15:00～18:30
(土曜午後は 14:00～17:00まで)

■ 休診日：木曜・日曜・祝日

■ 所在地：〒223-0053 港北区綱島西 3-2-20
綱島別所プラザ 2F
東横線「綱島駅」
西口より徒歩 5 分

■ TEL：045-545-0888



編 集 後 記

暑中お見舞い申し上げます。

やっぱり今年も暑いですね！クーラーの効いた部屋からなかなか出ることができません。

そんな暑さ対策に、直射日光を避ける緑のカーテンや朝夕時の打ち水、保冷剤の活用や水風呂などなど。

まだまだ暑い日が続きますが、

熱中症には気をつけてこの夏を乗りきりましょう！

広報 根岸

当院の基本理念

私たちの病院の使命—Mission—

質の高い急性期医療を通して地域社会に貢献します。



日本医療機能評価機構
認定病院 (Ver.6.0)



JQA-QMA14243
ISO9001:2008
認証取得病院



ピンクリボン運動
を応援します。



地 域 医 療 支 援 病 院
菊 名 記 念 病 院

〒222-0011 横浜市港北区菊名 4-4-27
TEL : 045-402-7111(代) FAX : 045-402-7331
URL : <http://www.kmh.or.jp/> E-mail : kikuna@kmh.or.jp